



印西市立印西中学校

自立貢献

学校だより

令和7年4月11日発行

No.2 発行者 坂野 峰子



いじめ・体罰相談窓口：宇井・木島・川本・山本達・大川・新村・和田・教頭・校長
セクハラ相談窓口：新村・綿貫・高木・木島・宇井・和田・教頭・校長

令和7年度1学期始業式



4月7日(月)、1学期始業式、校長の話です。

令和7年度がスタートしました。

3年生、2年生のみなさん、進級おめでとうございます。

今日は、新たな気持ちで、登校したと思います。1年間は、あっという間です。この1年間を充実させるために、みなさんに3つの『C』を実行してほしいと思います。

1つ目は、Chance(チャンス)です。

チャンスは、意外と身近なところに転がっています。そのチャンスに気づき、自分のものにしていってください。必ず、みなさんの成長に繋がります。

2つ目は、Challenge(チャレンジ)です。

チャレンジして、初めて何かを得ることができます。上手くいくこともあれば、失敗することもあるでしょう。そのどちらの経験も、必ずこれからの自分の財産になります。

3つ目は、Change(チェンジ)です。

チャンスをつかみ、チャレンジし、新しい自分に、よりよい自分にチェンジしてほしいと思います。

2年生は、明日から後輩ができます。自分に何ができるかを考え、人を支えられる人になってほしいと思います。

3年生は、何をやるにも「最後の」がつきます。最後の1年間は、これまでと違います。誇れる印西中生としての背中を後輩に見せること、そして義務教育の最後の1年を自分たちのために充実したもの、思い出深いものにしてください。

明日の入学式は、全校が揃うスタートです。皆さんの力で、素晴らしい入学式にしましょう。



着任式後に、始業式を行いました。各学年の代表生徒が新学期や新年度を迎えるにあたっての抱負や決意を力強く述べました。

3年生代表 N.T さん

色とりどり花も咲き、春の訪れを感じる季節となりました。いよいよ僕たちは、最高学年になるとともに、受験生にもなります。そこで、私が今年度頑張りたいことは、3つあります。

1つ目は、勉強です。受験勉強は、短期間でなんとかなるものではありません。日々の積み重ねがあってこそ、実を結ぶものだと思います。そのことを頭ではわかっている、今までの私は進んで取り組んだとはいえません。今後は、家庭学習を自主的に取り組んでいきたいと思います。そして、特に理科に力を入れていきたいです。

2つ目は、部活動です。私は、卓球部の部長を務めています。まもなく新入生も入部します。先輩としてチームをまとめられるように、また、部員にも気配りができるようになりたいと思えます。そして、私たちにとって最後の総体で悔いのない結果を残せるように自分自身の技術の向上にも努めていきたいです。

3つ目は、学校生活です。2年生では、学年協議委員として、時間の呼びかけを頑張りました。私たち協議委員の呼びかけに応じてくれる仲間も増え、学級や学年に時間に対する意識も高まったことが嬉しかったです。

今後は、気持ちのよい挨拶を頑張りたいと思えます。挨拶は、これまでの先輩達も取り組んでいて、印西中学校の伝統にもなっています。この伝統をしっかり引き継いでいきたいと思えます。私が、今年度頑張りたいことは、この3つです。何れにしても、中学校生活最後となり、何事においても、最後という言葉がついてきます。後悔のない1年にしていきたいと思えます。



2年生代表 S.S さん



1年生の時は、「初志貫徹(笑顔・メリハリ・机上準備)」を目標に、1年間頑張ってきました。最初は、できることが少なかったのですが、学期が進むにつれ、できることがたくさん増え、みんなでより良い学年にしていきたいと思えます。これから2年生として前より進化して、学校全体では3年生も支えつつ、これから入学する1年生の手本として今より良い学年にしていきたいです。

そのためには、1年生の時にできなかった、整列するときと移動中の私語をなくすことです。これをできるようにするためには、一人ひとりが「なぜ、その必要があるのか」を考え、意識を高めていくことが大事だと思います。このようにして、自分たちで課題を見つけ、改善していく学年にしていきたいでしょう。これからは、後輩ができるので、お手本のような行動ができるようにしていきたいです。

